

関東地方協議会第 8 回定期大会開催!!

JRE ユニオン東京は 11 月 13 日、

**組織結成の原点に振り返り、私たちの掲げた「会社と共に」を
職場から具現化し組合員と家族の幸せを実現しよう!**

をメインスローガンに第 8 回定期大会を本部事務所で開催しました。大会では、この 1 年間の運動の振り返りを行うとともに、安全は絶対に譲らないとの信念のもと JR 連合の進める「JR 関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の実現に向け現場からの取り組みを行うこと、イーストイノベーションの実現に向け信頼のある組織創りで仲間の総結集を目指すこと、変革 2027 を現場第一線で働く仲間が理解し納得して施策の実現につなげるため運動を展開すること、「会社と共に」を具現化することについて、議論し当面する活動方針を満場一致で決定しました。



質疑では

- ・働きかた改革で、連携と融合、多能化が進められている現状の報告があり、今後はそれに従事する社員個人の作業への適合性や専門性への配慮が必要になるのではないか？
- ・これまで部門ごとに職場や勤務地が異なっていたが。統括センター化により融合した勤務を行うようになった。これにより運転部門が営業部門の業務を行う上で、経験やノウハウの差があり、それを埋めることに苦労している。
- ・駅ではホーム担当と改札担当など 2 つ担務を行うことが当然となっている。月に数度の担当では技術の維持をする事だけで、スキルアップや指導育成の能力をつけることができない。
- ・連携と融合で営業がより重要視され、安全については置き去りにされているように感じる。

などの組合員からの声があげられました。JRE ユニオン関東地協は、真面目に働く仲間の不安を取り除き、様々な施策がより良いものとなるよう取り組んで参ります。私たち JRE ユニオンは組織結成の原点である、仲間に徹底的に寄り添った運動を展開し、生き生きと働き、明るい将来展望を描ける状況を取り戻すため運動して参ります。

